

研究課題番号	5-1903
研究課題名	大気汚染対策効果評価のためのシミュレーション支援システムの研究開発
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	菅田 誠治

1. 委員の指摘及び提言概要

大気汚染濃度シミュレーションは、門外漢にとっては最も参入ハードルの高い分野の一つである。そのシミュレーション支援システムの開発に果敢に取り組まれた結果、各自治体等で簡易に大気汚染状況をシミュレーションできるようになったことは非常に高く評価できる。また、講習会を行って広めたことも、非常によい試みだと思う。今後も自治体で使い易いモデルに改良し、地域ごとに特徴ある大気汚染解明と改善に役立てていただきたい。さらに、自治体が確実に使えるように国立環境研究所で支援体制も整備されたということは大変よい連携であり、さらなる普及や応用例の共有に努めていただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：S